



動物マグネット

梵珠少年自然の家

1 活動のねらい

- ・活動の思い出となる手づくりの記念品を作り上げることができます。
- ・道具の安全な使い方を習得することができます。

【教科への対応】 小学校：図画工作など 中学校：美術、技術・家庭など

2 活動の概要

自然の木の实や小枝等を使い、掲示板や冷蔵庫などにくっつけられる動物のマグネットを作る活動です。



<作品例1>

- (1)人数 160人以内
- (2)対象 小学校3年生～中学生・高校生
- (3)期間 通年
- (4)時間 1～1.5時間（説明10分+活動50～80分）
- (5)場所 体育館、研修室1・2、キャンプセンター
- (6)経費 30円／1作品
- (7)指導 製作方法等について、自然の家職員が説明（直接または間接指導）を行う。

3 準備物

| | |
|------|---|
| 団体 | 救急用具 |
| 個人 | 軍手 |
| 自然の家 | 材料：木の輪切り（土台となる木）、マグネット、ぬいぐるみ用目玉、豆類 小枝やどんぐりなどの自然物 用具：木工用ボンド、はさみ、ピンセット、剪定ばさみ、紙やすり、作業板 |

4 引率者の役割分担

| | |
|-------|--------------------------------------|
| 代表責任者 | 1名。全体の総括、指揮、連絡にあたる。 |
| 活動支援者 | 数名。子どもたちの活動を支援し、安全と事故防止に努め、緊急時に対応する。 |



<作品例2>

5 活動の流れ

| | 内 容 | |
|-----|--|--|
| 説 明 | <ul style="list-style-type: none"> 参考作品を提示しながら、作り方について説明 用具の使い方と安全について説明 | |
| 活 動 | <p>① 木の輪切りのうら側にマグネットをくっつける。</p> <ul style="list-style-type: none"> 木工用ボンドを使用する。 <p>② 目玉や自然物をくっつける。</p> <ul style="list-style-type: none"> 木工用ボンドを使用する。 細かいパーツは、ピンセットを使う。 <p>※予め採取しておいた自然物を使ってもよい。 (どんぐりぼうし、木の实、小枝、葉っぱなど)</p> <ul style="list-style-type: none"> 木の輪切りの側面に接着する場合は、乾くまで木などをそえて固定し、動かないようにする。 <p>③ 完成</p> |    |
| まとめ | <ul style="list-style-type: none"> 感想発表や友達の作品の鑑賞 用具の返却と後片づけ | |

6 実施上の留意点

- 2種類の木工用ボンドを使用できる。



<ボトル>

<皿・ヘラ>

ボンドを皿に取りヘラで塗る。
(使用後の皿は水洗いして返却)

【改訂ポイント】
ホットボンドを廃止し、
木工用ボンドで製作することとした。

7 安全に実施するためのポイント

- 剪定ばさみ等でのけがを防止するため、なるべく軍手をつけて作業する。
- ホットボンドは必要に応じてコーナーを設置し、使用する。(個別研修会で要相談)